

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成22年1月28日(2010.1.28)

【公開番号】特開2008-147719(P2008-147719A)

【公開日】平成20年6月26日(2008.6.26)

【年通号数】公開・登録公報2008-025

【出願番号】特願2006-328847(P2006-328847)

【国際特許分類】

H 04 N 1/387 (2006.01)

H 04 L 9/32 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/387

H 04 L 9/00 6 7 3 D

【手続補正書】

【提出日】平成21年12月7日(2009.12.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

用紙固有の纖維パターンを表す紙指紋情報を処理する画像処理装置であつて、
前記用紙固有の纖維パターンを表す紙指紋情報を読み込む手段と、
前記紙指紋情報と当該紙指紋情報の位置情報を前記用紙上で対角の位置をなす二隅に
埋め込む手段と、
前記埋め込まれた位置情報を基づいて前記紙指紋情報を抽出する抽出手段と、
を有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項2】

前記埋め込む手段は、前記紙指紋情報と当該紙指紋情報の位置情報を符号化し、符号化情報として埋め込むことを特徴とする請求項1記載の画像処理装置。

【請求項3】

前記抽出手段は、前記符号化情報を読み出し、復号した位置情報を基づいて前記紙指紋情報を抽出することを特徴とする請求項2記載の画像処理装置。

【請求項4】

前記読み込む手段は、前記用紙の対角線に対して左右側に位置する領域の紙指紋情報を読み込むことを特徴とする請求項1記載の画像処理装置。

【請求項5】

前記読み込んだ紙指紋情報と前記抽出した紙指紋情報を照合し、照合した結果を表示する手段を更に有することを特徴とする請求項1記載の画像処理装置。

【請求項6】

前記紙指紋情報を照合する際に、前記抽出する紙指紋情報の向きを検知し、補正を行うことを特徴とする請求項5記載の画像処理装置。

【請求項7】

前記紙指紋情報を照合する際に、前記抽出する紙指紋情報の傾きを検知し、補正を行うことを特徴とする請求項1記載の画像処理装置。

【請求項8】

用紙固有の纖維パターンを表す紙指紋情報を処理する画像処理方法であつて、

前記用紙固有の纖維パターンを表す紙指紋情報を読み込む工程と、
前記紙指紋情報と当該紙指紋情報の位置情報を前記用紙上で対角の位置をなす二隅に
埋め込む工程と、

前記埋め込まれた位置情報に基づいて前記紙指紋情報を抽出する抽出工程と、
を有することを特徴とする画像処理方法。

【請求項 9】

請求項 8 記載の画像処理方法の各工程をコンピュータに実行させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像処理装置及び画像処理方法